

シームポケット



前後の見頃を中表に合わせ、「ウエスト～ポケット口合印」「ポケット口合印～裾」を縫い合わせます。

※返し縫いをします。



縫い目巾の目盛りを大きく(長く)し、「ポケット口」に粗ミシン(ミシンじつけ)をかけます。

※ 縫い始めと縫い終わりは糸を長めに残します。

※ 返し縫いはしません。



縫い代をアイロンで割ります。



前身頃の縫い代とスレキを中表に重ねます。
そのまま、見頃が上になるよう上下を反します。

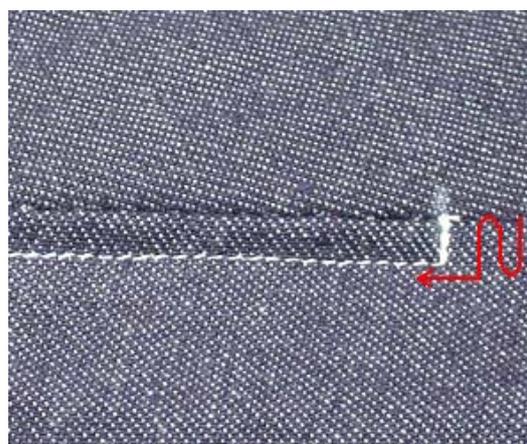


見頃を上にした状態で脇の縫い目の際(縫い代側)を縫います。

- ※ 脇縫い線を踏まないように注意します。
- ※ スレキの端～端まで縫います。
- ※ 縫い始め・縫い終わりは返し縫いをします。



スレキを前身頃側に倒し、アイロンをかけます。



表からポケット口にステッチをかけます。 ※ 両端は返し縫いをします。

後身頃の縫い代とポケット袋布(表地)を中表に重ねます。

そのまま、見頃が上になるよう上下を反します。

スレキ側と同様に、見頃を上にした状態で脇の縫い目の際(縫い代側)を縫います。

※ 脇縫い線を踏まないように注意します。

※ ポケット袋布(表地)の端～端まで縫います。

※ 縫い始め・縫い終わりは返し縫いをします。



スレキと表地を重ねます。



スレキ側を上にし、袋布の外周を縫い合わせます。



※裏から見たところ

粗ミシンの糸を抜きます。